



arts in hearts
TOYOTA

第 1827 回

トヨタコミュニティコンサート
TOYOTA COMMUNITY CONCERT

第130回記念豊橋交響楽団定期演奏会



～友好の響き 高貴な魂への讚美歌～



2023年12月10日(日)開場13:15 開演14:00/ライフポートとよはしコンサートホール



指揮：松井慶太

曲 目：S.S.プロコフィエフ：交響曲第5番 変ロ長調 作品100

E.W.コルンゴルト：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

S.S.プロコフィエフ：バレエ『ロミオとジュリエット』から

入場料：一般(自由席) 2,000円 小中高生(自由席) 500円

※一部指定席がございます。ご了承ください。発売予定日：2023年9月10日(日)

※未就学児の入場は固くお断りいたします。(託児をご利用ください。)

※前売り券完売の場合、当日券の販売は行いません。

チケット取り扱い (公財)豊橋文化振興財団(穂の国とよはし芸術劇場PLAT内)

豊橋市民文化会館 ライフポートとよはし総合案内所

豊橋交響楽団ホームページからチケットの予約ができます。http://www.toyokyo.org/

お問い合わせ先 090-3157-1661 (豊響事務局 小林)



ヴァイオリン：Žydrė

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団 豊橋交響楽団

共催：トヨタ自動車株式会社 豊橋市

協賛：愛知県トヨタ販売店グループ サーラグループ

協力：公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟

一般社団法人日本リトアニア交流センター

後援：豊橋市教育委員会 豊橋ケーブルネットワーク株式会社[ティーズ] やしの実FM

豊橋交響楽団後援会

託児：予約制・有料(500円)となっております。予約締め切り：12月3日(日)

必要事項：①お子様のお名前 ②年齢

③連絡先電話番号 ④食物アレルギーの有無

予約先：豊橋交響楽団事務局

TEL・FAX (0532)62-1661 事務局携帯 090-3157-1661

無料送迎バス：詳細はチケット裏をご参照ください。

トヨタは”いい町・いい社会”づくりをめざし、
アマチュアオーケストラ活動を1981年から応援しています。

WEBサイト



Instagram



演奏会へのお誘い

豊橋はリトアニアのホストタウンになっているのをご存知ですか？2016年に登録され以来さまざまな交流が行われてきました。今回は豊響がリトアニアのヴァイオリニスト、ジドレ・オヴシュカイトさんをお迎えし、最近人気急上昇中のコルンゴルト(1897~1957)の協奏曲で共演します。

コルンゴルトは映画音楽を得意とした作曲家で、美しいメロディーや情景を彷彿とさせる馴染みやすい曲調が持ち味です。その甘美な世界をお楽しみください。

さて、あとの2曲の作曲家はプロコフィエフ(1891~1953)。20世紀を代表する作曲家ですが、他の大家に比べると馴染みが薄いかもかもしれません。そこでエピソードをいくつか。

①小学校の鑑賞曲「ピーターと狼」の作曲者です。

②今回取り上げるバレエ音楽「ロメオとジュリエット」の序曲は最近TV番組「魔改造の夜」のテーマ音楽として使われました。

③西洋の大作作曲家で初めて日本に滞在した人です。1918年5月31日敦賀港に入港、8月2日にアメリカへ向けて出国しています。訪れた所は東京、横浜、京都(琵琶湖疏水、祇園)、大阪、奈良(奈良ホテル、奈良公園)、軽井沢、箱根。

どうですか？プロコフィエフさんって、けっこう身近に感じませんか！そして豊響としては春の「チャイ5」に続く「5番」です。以下は作曲家自身の言葉です。

「わたしの第5交響曲は自由で幸せな人間、その強大な力、その純粋で高貴な魂への讃美歌の意味をもっている。」

指揮は昨年オーケストラ・アンサンブル金沢の指揮者に就任し、ますます活躍の幅を広げている松井慶太さんが二度目の登場です。乞うご期待！

下谷 剛嗣

ジドレ・ヴァイオリン Žydrė Violin

常に革新的な演奏のアイデアを模索し、新しい芸術や音楽のアプローチを追求するヴァイオリニスト。この国際的な活動に対し、リトアニアのD.グリバウスカイト大統領(2015年)とG.ナウセーダ大統領(2020年)から、国際的なデビューと成果の成功に対する公式な賛辞を受ける。第7回あおによし音楽コンクール奈良プロステージ第1位・グランプリ、第20回大阪国際音楽コンクール年齢G部門第2位、第29回日本クラシック音楽コンクール第4位、リトアニア室内楽コンクール第1位、第7回S.ヴァイニユナス国際室内楽コンクール第3位・特別賞など、ヨーロッパや日本の数多くの国際コンクールで上位受賞。

2021-2022年のシーズンでは、金沢市民芸術村のアーティスト・イン・レジデンスとして活動中。オーケストラでの経験は、2016-2017年シーズンにヴァリニユス国立セント・クリストファー室内管弦楽団(芸術監督:D.カトウクス)のコンサートミストレスを、2021年にはダヴォス・フェスティバル2021でダヴォス・カメラータのコンサートマスターを務める。ソリストとしては、クライペダ室内管弦楽団、カウナス・ユース室内管弦楽団、ヴァリニユス州立セント・クリストファー室内管弦楽団、リトアニア音楽演劇アカデミー交響楽団と演奏している。

また、P.ムンテアヌ、S.マロフ、J.マイルス、A.ココムジャン、A.バラホフスキー、B.ガーリキー、A.ミッテラー教授、M.イウラト、神谷美千子、原田幸一郎各氏にプライベートレッスンやマスタークラスにて師事。ドイツ、イタリア、スウェーデン、オーストリアなどヨーロッパ各地で開催されたマスタークラスにも参加。

最近では、他芸術とのコラボレーションや現代音楽に興味を持つ。日本に在住していることもあり、日本の作曲家の見聞を広め、クラシックや現代音楽と伝統芸術や日本の伝統的な楽器、更にはリトアニアの文化や音楽を融合させた表現を探究している。

音楽家の家庭に生まれ、幼い頃からバイオリンを習い始め、2011年に国立M.K.チュルリョーニス芸術学校を卒業。2015年にリトアニア音楽演劇アカデミー(LMTA)に於いてパフォーマンス・オブ・アーツの学士号を、2017年にはパフォーマンス・オブ・アーツ ソロ・バイオリンの修士号を取得している。

松井 慶太(指揮者) Keita Matsui, Conductor

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上淳一、汐澤安彦に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をジョン・ミョンファンに師事。

2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。

これまでに、ライブツィヒ交響楽団、プラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、山響、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008~2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、ジョン・ミョンファン、ファビオ・ルイーゼ、トウガン・ソビエフらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。

2017年からはオーケストラ・アンサンブル金沢、伝統芸能&室内オペラシリーズを指揮し、好評を博している。

2011年~2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。

2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。

2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。

SDGs17(つくる責任 つかう責任)

豊橋交響楽団は、フードロスをなくす「フードバンク」の取り組みに賛同し、「フードライブ活動」に協力します。

フードバンクとは、賞味期限が残っていても、やむを得ず処分されてしまう食料を、企業や個人から寄贈を受け、食料を必要としている人に無償で提供する取り組みです。

皆様のご家庭に以下の食品がありましたら、演奏会当日、ライフポートとはしへご持参ください。皆様のご協力をお願いいたします。

寄附をいただきたい食品

【賞味期限が明記され、おおむね2か月以上あるもの】

- (1) 家庭内の保存食
(乾物、缶詰、レトルト食品)
- (2) 調味料等
(醤油、味噌、塩、食用油)
- (3) お米、お菓子、飲み物



豊橋交響楽団ファンの皆様へ

弊社は1874年の創業より、郷土の文化、教育の発展に貢献する企業を目指して参りました。我々も豊橋交響楽団も新型コロナウイルス感染症の影響により、文化活動、教育活動は大きく制限され、とても苦しい3年間を経験しました。新型コロナウイルス感染症は5類となり、多くの場面でコロナ前に戻りつつあります。さあ、リスタートです。音楽は人の心に大きな影響を与えます。連綿と受け継がれる豊橋交響楽団の歴史と魂、そして、楽団員の最高のパフォーマンスは、聴衆の心を揺さぶることでしょう。

演奏する側も、聴く側も、最大熱量で、最高の時間をお過ごし下さい！！

株式会社豊川堂 代表取締役社長 高須人輔

新しい知識との出会い

本の豊川堂



豊川堂英語教室

Honey Bee Project